

土湯の森植生モニタリング調査

10月28日(水)、戸沢村最上川スキー場跡地、土湯の森において、山形大学農学部 of 学生さん8名、地元古口地区住民の方々、神室山系の自然を守る会、山形県最上総合支庁、戸沢村役場、最上支署、センター職員の計26名により、今年度で9回目となる植生モニタリング調査を実施しました。



(一本いっぽん根気よく測定)

いる班とになってしまいましたが、調査が終了した班から順次応援、全員が連携し、円滑に調査を終了することができました。

昼食をはさみ、学生さん8名とともに「幻想の森」へ移動。



林内散策途中で記念写真を撮影する等楽しんでい(終始談笑が絶えない賑やかな散策)ただき、解散しました。



(幻想の森を満喫していただきました)森の自然再生事業の方向性を模索していきたいと思ひます。

本調査を継続的に実施するためには、関係する皆様のご協力が欠かせません。来年度の調査で、10年間のデータ集積が完了し、その結果を自然再生実施協議会にて審議いただき、今後の土湯の森の自然再生事業の方向性を模索していきたいと思ひます。



(皆さん、おつかれさまでした)